

講義・演習概要 (シラバス)

第3部課程第104期 (平成25年7月2日～7月25日)

課 目 名	危機管理・広報対応演習
時 限 数	5時限
担 当 講 師	<p>損保ジャパン日本興亜リスクマネジメント株式会社</p> <p>地方自治体を対象とした危機管理研修及びメディアトレーニングの実施経験を豊富に有し、危機発生時に行政が求められる役割や果たすべき説明責任について実践的な研修を実施する。(株)損害保険ジャパン、日本興亜損害保険(株)を中核とするNK SJグループに属し各種のリスクコンサルティングを幅広く提供する総合リスクマネジメント会社。内部統制、クライシスコミュニケーションを含めた統合的危機管理態勢構築に関するコンサルティングの提供に重点をおく。</p>
ね ら い	<p>危機対応のポイントや緊急時の管理者の心構え、管理者として行政の説明責任を果たすための情報発信(クライシスコミュニケーション)のあり方を理解するとともに、メディアトレーニング(模擬緊急記者会見の準備、開催)を通して、危機管理の目的(=組織に課せられた社会的責任を果たすこと)によって組織に対する社会的信頼を守ること。)を達成するための危機管理能力を身につけることをねらいとする。</p>
講 義 概 要	<p>○全体講義</p> <p>危機管理の全体像や危機発生時の対応のポイント、行政の説明責任の重要性について概説するほか、危機発生時の情報発信(クライシスコミュニケーション)のあり方、緊急記者会見のノウハウ等について解説する。</p> <p>○メディアトレーニング (各班に分かれて実施)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・報道発表用資料の作成 想定シナリオに基づき模擬緊急記者会見で使用(配付)する資料(ステートメント・ニュースリリース及び想定問答集)の作成演習を行う。 ・模擬記者会見 班毎に模擬記者会見に臨み、模擬記者(講師)と質疑応答を行なう。 ・講評 講師から記者会見の注意点等についてアドバイスを行う。
受講上の注意	なし
使用教材	講義レジュメ及びメディアトレーニング用想定シナリオ。
効果測定	なし
そ の 他	なし